

■私のふるさと

パラ、パラ、パラとふりかけの様に
私の頭のうえに ご飯のうえに 飲み水のうえにも
ハウシャノウはふりかかる

わたしの娘のうえにも
隣の生まれたばかりの赤ん坊のうえにも
パラ、パラ、パラと見えないふりかけが飛んでくる

東北の三月は いまだ冬
しんしんと降る雪の中にも
地吹雪を起こす突風の中にも
雪に変わりそうな冷たい雨の中にも
ハウシャノウはしっかりと入っている

あの日から、
我が家の庭では、黒いとトンボは孵化しなくなった
ツバメは、巣から飛び立たずに死んでいた
女郎蜘蛛は、巣を張りに来ない
渡り鳥はめっきり その数を減らした

フクシマは確実に、小さな命から消えている
誰かが責任を取ることもなく
誰かが罪を償うでもなく
確実にフクシマは殺され続けている

一番安心する自分の居場所が、
一番危険な場所になっている恐怖を
あなたは・・・あなたには、理解できますか？

こんなに美しいフクシマ
私のふるさとなのに・・・



福島県田村市在住 鈴木絹江

■人類と原発は共存し得ない

三春町在住の60代主婦です。
今振りかえれば、友達や周りの大人達との関わりの中
で育ててもらった子ども時代、そこにはいつも豊
かな自然が共にありました。

原発事故以来、ふくしまの子ども達に限らず、放射
線量の高い所に住む全国の子も達は、何も考えず
には戸外で遊べなくなってしまいました。

ビッグバンから137億年、誕生から46億年を経
て、奇跡に近いこの恵まれた地球に住んでいるとい
うのに、美しい自然を享受することができないなん
て、何と悲しいことでしょう。

気の遠くなるような悠久の時の流れを繋いで今ある
私達の、この尊い命のリレーは、いつまで続けるこ
とができるのでしょうか。

いつまで「美しい地球」と言っていられるのでしょ
うか。

私達人間が世界中に既に400基以上も原発を作り、
経済優先の下に自然破壊にも歯止めをかけられない
今、もはや、「以前は美しかった地球」と表現した方
が適切なのかもしれません。

自然、動植物、人類が共存できる地球上に、子ども
たちの輝く瞳と笑顔がいつまでもあってほしいと願
う時、人類と原発は共存し得ないことを、今、一人
ひとりが考え、行動してゆく時だと思えます。

福島県三春町在住 菅野玲子

■「道行くみなさんへ通信」は、「原発いらない福島
の女たち」のブログからダウンロードできます。

<http://onna100nin.seesaa.net/>
ダウンロード・プリント・配布を歓迎いたします。内容を
改変したり、一部を抜粋したり、自分たちの団体チラシの
中に入れ込んで使用したり...は、なさらぬでください。

福島の声を不定期で街頭配布中です。
読んでいただきありがとうございます☆





いのちを想う <http://candle311.blogspot.jp/> 「誓いのキャンドル・ナイト」

3月11日、今年もこの日がやってきます。多くのことが失われ、多くのことに気付いたあの日から、もう2年…。私たちは改めて「いのち」を想い、「きぼう」を祈り、「へんか」を誓いたいと思います。

311を迎えるにあたり、「原発いらない福島の人たち」のメンバーたちが話し合い、その中から生まれたアイデアが、いのちを想う「誓いのキャンドル・ナイト」です。

2013年3月11日夜にキャンドル・ナイトを行い、鎮魂を祈り、これからの行動を考えて変化を誓い、それを確かめ合い、分かち合うひとときにしませんか、と広く呼びかけます。

どこかに集まって大勢で行うもよし。個人的に、家族で、仲間たちと共に行うもよし。どんな方法でもかまいません。あなたが、どこで、どんなふうに、キャンドル・ナイトするのかをお知らせください。

もし、社会に変化を呼ぶアイデアがあったら伝えてください。

みんなで、私たちの用意したサイトでシェアしませんか？

私たちは、つながりを感じ合う311を願っています。

祈りと誓いができた方は、写真（あってもなくてもOK）、名前（本名でもニックネームでもOK）、お住まい（公表できる範囲で）、どんな祈りと誓いを立てたのかを下記アドレスにお送りください。

送付先： onna100nin@yahoo.co.jp

いただいた投稿は、いのちを想う「誓いのキャンドル・ナイト」のサイト、
<http://candle311.blogspot.jp/> でご紹介いたします。

311から3年目に突入する今年、誓いも新たに、変化がスタートする1年にしたいと考えています。どんなアイデアが寄せられるのでしょうか。ここから何かが始まるのではないかと、ドキドキしながらお待ちしております。

原発いらない福島の人たち キャンドルチーム